

江黒真弓 フォルテピアノリサイタル

溢れる古典派のファンタジー

2009年6月17日(水) 19時開演 (18時30分 開場)

MUSICASA (ムジカーザ)

Fantasia & fortepiano

モーツァルト 幻想曲 ハ短調 KV.475 幻想曲 二短調 KV.397

C.P.E. バッハ 幻想曲 イ長調 Wq.58-7 江黒真弓 (自作) C.P.E.バッハの様式による幻想曲ハ長調

ベートーヴェン 幻想風ソナタ 変ホ長調 Op.27-1 ほか

入場料：一般 4000円 学生3000円 全席自由

チケット販売/協力

◆木の器 TEL&FAX 042-484-0753 <http://www010.upp.so-net.ne.jp/ki-no-utsuwa/>

◆イープラス <http://eplus.jp/>

上記ホームページよりチケットのお申し込みができます。

*ムジカーザではチケットの取り扱いはしていません。木の器または、イープラスよりお求め下さい。



日本オランダ館 2008-2009
www.musicasa.jp
© Musicasa

バロック時代から古典派への過渡期、J.S.バッハから息子たちへ受け継がれた音楽の才能。続いてその息子たちから影響を受けたモーツァルト、ベートーヴェンへと、音楽の種子は育っていきました。彼らの身体の中に流れていた音楽のアイディアは、様々な曲となって実を結んでいきます。また、当時の作曲家は即興の名手でもありました。一体どんな即興をしていたのか、その片鱗を伝えてくれるのが、ファンタジー「幻想曲」。

偉大な作曲家たちの溢れんばかりのインスピレーションに触発され、フォルテピアニスト江黒真弓が、自作も交えファンタスティックな瞬間（とき）をお届けするオール「ファンタジー」プログラムです。

❖江黒 真弓 プロフィール

桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学ピアノ科卒業。大学4年時、有田正広氏の授業「古楽実習」を通じ、様々な時代の鍵盤楽器に興味を抱き、ピアノ科卒業後、同大学カレッジディプロマコースにてチェンバロ、フォルテピアノを学ぶ。2003年よりオランダ、アムステルダム音楽院フォルテピアノ科スタンリー・ホッホランド氏の下へ留学。2006年、バチェラーディプロマ取得。クラヴィコードをメノ・ファン・デルフト氏に師事。現在、アムステルダム音楽院修士課程に在籍し、2009年夏に修了予定。またベルギー王立音楽院教授ピート・クイケン氏のレッスンを定期的に受け、彼の豊かな音楽性と技術に刺激を受けている。これまでに、ユトレヒト音楽祭プリンジコンサート、アムステルダムのピアノラミュージアムにて自身が所有する1805年製、アントン・ツィーラーを使ったりサイタルシリーズを開催。ソロ、トリオ、歌手との共演など様々な組み合わせによる演奏で、好評を得る。ヒルケ・ローゼマとツィーラーアンサンブルを組織し、オランダ各地にてコンサートシリーズを展開している。



日本においては、1989年全日本学生音楽コンクール東京大会中学生の部奨励賞。1993年第1回高校生国際芸術コンクール最高位。および朝日新聞社賞。1997年第8回埼玉ピアノコンクール特別奨励賞。1998年彩の国埼玉新進音楽家オーディション合格。同年埼玉会館にてデビューコンサート出演。1999年年彩の国さいたま芸術劇場5周年記念コンサート出演。2003年フォルテピアノソロリサイタル、フォルテピアノ、ヴァイオリンデュオコンサート開催。19世紀ロマン派時代エラールピアノを使っての室内楽コンサート「よみがえるロマン派の響き」開催。2004年、京都青山音楽記念館で開催したフォルテピアノソロリサイタルは、音楽雑誌「音楽の友」上で好評を得る。2008年、ヒルケ・ローゼマとナチュラルホルンとフォルテピアノのリサイタルを数回にわたり開催。これまでにピアノを玉置善己、木村徹、大石みゆき、チェンバロ、フォルテピアノを有田千代子、室内楽、ソロを有田正広の各氏に師事。

江黒真弓ウェブサイト www.mayumieguro.com

MUSICASA (ムジカーザ)

〒151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1

Tel.03-5454-0054 Fax.03-5454-0053

小田急線・東京メトロ千代田線[代々木上原駅]東口より徒歩2分

www.musicasa.co.jp

